



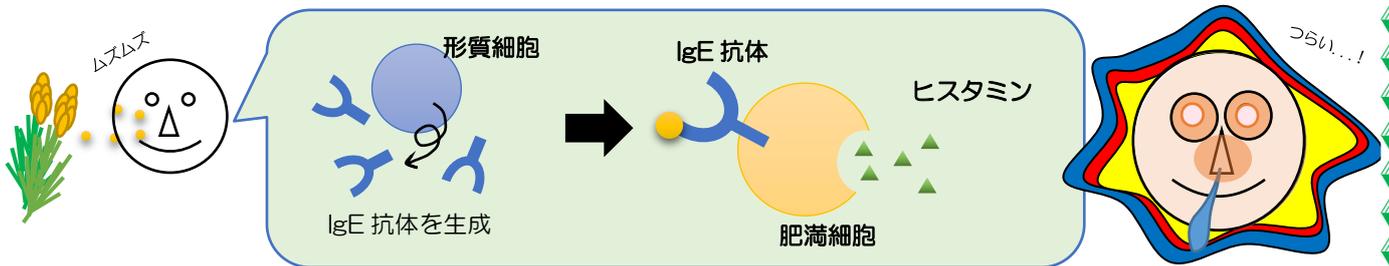
# おくすり通信

## No. 57 花粉症

こんにちは、薬剤科です。スギ花粉が猛威を振るう季節となりました。毎年悩まされている方も多いのではないのでしょうか。今回は花粉症についてご紹介します。

### 《花粉症の仕組み》

身体は、花粉を異物と認識すると免疫反応によりIgE抗体を生成します。IgE抗体は肥満細胞と結合し、異物の侵入を待ちます。このIgE抗体と肥満細胞が結合することを感作といいます。感作された状態で異物と結合すると肥満細胞からヒスタミンが放出され、ヒスタミンが受容体と結合することで鼻水・くしゃみ・目のかゆみなどの症状を発症させます。これらの症状は、花粉を身体から追い出すための生体反応となります。



### 《抗アレルギー薬》

抗アレルギー薬は多くの市販薬が販売されています。用法や特徴を見てご自身にあった薬を選択しましょう。今回は妊婦・授乳婦にも使用出来る薬剤を中心にをご紹介します。

剤形	市販薬 / 医療用医薬品	一般名	用法	妊婦/授乳婦	自動車運転
内服薬	アレジオン20 / アレジオン	エピナスチン	1日1回	○	注意の記載なし
	クラリチンEX / クラリチン	ロラタジン			
	ストナリニZ / シルテック	セチリジン			
	アレグラFx / アレグラ	フェキソフェナジン	1日2回	○	注意の記載なし
	タリオンAR / タリオン	ベポタスチン			
	ロート アルガード / ゼスラン	メキタジン			
点鼻薬	なし / ナゾネックス、モメタゾン	モメタゾン	1日1回	○	注意の記載なし
点眼薬	なし / パタノール点眼液0.1%	オロパタジン	1日4回	○	注意の記載なし

○：推奨

### 《アレルギー免疫療法》

アレルギーの原因となる物質（アレルゲン）を継続的に投与し過敏反応を軽減する治療法で、舌下免疫療法(SLIT)が基本となっています。2年以上、3~5年継続が推奨されており、スギ花粉飛散時に限定せず毎日服用します。現在、対象とされているアレルゲンはスギ花粉とダニのみです。

対象	薬剤	特徴
スギ花粉	【舌下】シグキュアスギ花粉舌下錠	開始後1週間：1日1回2000JAU
	【点滴】治療標準化アレルゲンエキス	2週目以降：1日1回5000JAUに増量

毒を以て毒を制す

※ダニ：【舌下】アシテア、ミティキュア 【点滴】治療用ダニアレルゲンエキス

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。